

平成18年10月30日

各位

本社所在地 福岡市博多区上呉服町1-8  
会社名 三洋信販株式会社  
代表者の  
役職氏名 代表取締役社長 松本睦彦  
上場取引所 東証第1部、福証  
(コード番号 8573)  
問合せ先 取締役常務執行役員 木山博明  
電話番号 03-5157-3411 (東京本社)  
092-272-3407 (福岡本社)  
FAX番号 03-5157-3421

## 平成19年3月期 中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成18年4月27日の決算発表時に公表した平成19年3月期中間期(平成18年4月1日~平成18年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 平成19年3月期 中間期(平成18年4月1日~平成18年9月30日)業績予想の修正

#### (1) 連結 (単位:百万円)

	営業収益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成18年4月27日発表)	80,300	19,300	9,700
今回修正予想(B)	77,900	7,200	33,700
増減額(B-A)	2,400	12,100	43,400
増減率(%)	3.0	62.7	-
前年同期実績 (平成17年9月実績)	77,320	22,685	11,459

#### (2) 個別 (単位:百万円)

	営業収益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成18年4月27日発表)	55,500	13,600	8,200
今回修正予想(B)	53,100	1,800	35,200
増減額(B-A)	2,400	11,800	43,400
増減率(%)	4.3	86.8	-
前年同期実績 (平成17年9月実績)	54,613	16,997	9,888

## 2. 修正の理由

### (1) 個別中間業績予想の修正について

営業収益面では、営業貸付金残高減少に伴う利息収入未達のため計画比 24 億円減少することに加え、営業費用面では、主に利息返還請求の急増に伴う利息返還費用大幅増加及び貸倒関連費用増加が見込まれております。

利息返還損失引当金につきましては、平成 18 年 10 月 13 日の日本公認会計士協会による「消費者金融会社等の利息返還請求による損失に係る引当金の計上に関する監査上の取扱い」の公表に伴い、前期末から適用しておりました利息返還損失引当金の計上方法等について見直しを行いました。

その結果、利息返還損失引当金相当分として 513 億円（現金返還対応分：281 億円、債権放棄対応分：232 億円）を計上する見込みとなりました。なお、利息返還関連費用のうち 299 億円は特別損失に計上予定です。

このため、経常利益は計画比 118 億円減少し 18 億円、税引前中間純損益は計画比 418 億円減少し 282 億円の損失となる見込みです。

また、上記引当金の追加計上により、税務上の将来減算一時差異が大幅に増加する見込みとなったため、当社の将来業績見通しと併せてその回収可能性を検討した結果、繰延税金資産の計上については保守的な方針で見積もることといたしました。

その結果、税負担額は増加し、中間純損益は計画比 434 億円減少して 352 億円の損失となる見込みです。

### (2) 連結中間業績予想の修正について

個別中間業績予想の修正に伴い、連結中間業績予想につきましても修正することとなりました。この修正は、主に三洋信販個別の中間業績数値の下方修正の影響によるものです。

## 3. 通期の業績予想について

平成 19 年 3 月期通期の業績予想につきましては、精査中であり、決定次第公表いたします。

なお、上記の中間業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上